inzai

印西総合病院　広報誌　vol.7

特集

訪問サービス充実しています！

訪問診療・訪問看護・訪問リハビリのご紹介

コラム　こどもとけんこう

小児科医 浦島先生のおはなし

こどもの発熱と解熱剤について

inzai

印西総合病院　広報誌

vol.7

■ Contents

院長ご挨拶 ―― 2

新任医師・看護部長ご挨拶 ―― 3

コラム
こどもとけんこう ―― 4

特集
印西の訪問サービス
訪問診療・訪問看護・訪問リハビリのご紹介 ―― 5-8

外来のご案内 ―― 9-10

海外からの仲間たち
Welcome to INZAI! ―― 11

特定行為研修制度について ―― 12

オススメレシピ ―― 13

外来担当表 ―― 14

■ 当院の理念

「いのちへの優しいまなざし」

・人間性豊かで使命感を持ったプロフェッショナルを目指した医療を提供します。

・医療を受けるすべての方々の尊厳と人権を守ります。

・地域との連携を図り、地域住民への良質な医療とサービスを提供し、疾患からの回復と健康の維持増進を支援することを目指します。

■ 病院基本方針

1 常に健全な経営を求めるとともに、住民に信頼され明るく活気ある職場づくりを目指します。

2 共に育ち育てられる正しい医療を提供し、信頼される病院を目指します。

■ 患者憲章

1 良質な医療を公平に受ける権利

2 医療に関する説明や情報を得る権利

3 選択の自由と自己決定の権利

4 個人の情報が守られる権利

5 尊厳が守られる権利

□ 外来部門

・内科
・小児科
・整形外科
・婦人科
・外科
・形成外科
・乳腺外科
・皮膚科
・循環器内科
・耳鼻咽喉科
・脳神経外科
・泌尿器科
・眼科
・呼吸器内科
・神経内科
・リハビリテーション科
・麻酔科
・健診センター

□ 入院部門

・医療療養病棟　60床
・回復期リハビリテーション病棟　85床
・地域包括ケア病棟　35床

□ 在宅部門

・訪問診療
・訪問看護
・訪問リハビリテーション
・デイケア（通所リハビリテーション）
・居宅介護支援事業所

医療法人 平成博愛会
印西総合病院
INZAI GENERAL HOSPITAL

院長ご挨拶

原崎　弘章（はらさき ひろあき）

＜略歴＞
卒業大学：九州大学医学部
専門科目：心臓外科

＜主な職歴＞

1976～2002年	クリーブランドクリニック
1984年	モスクワ人工臓器・移植センター客員教授
1986年	クリーブランドクリニック正教授
1988年	NIH科学研究費審査委員 米ソ人工心臓共同開発計画アメリカ側委員
1992年	ケースウエスターン大学医学部、工学部大学院准教授
2000年	台湾中興大学客員教授
2001年	クリーブランドクリニック評議会メンバー
2002年	高麗大学臨床教授
2003年	東邦大学医学部客員教授
2006年	八千代リハビリテーション病院会長
2008年	セコム医療システムSenior Advisor 新東京病院総院長
2015年	印西総合病院院長

印西市は豊かな自然を有し、『住みよさランキング（※1）』では7年連続1位を獲得しました。今後も発展が期待されますが、少子高齢化の波は押し寄せ、2025年には高齢化率が25・5％に上昇するとの予測もあります（※2）。昨年改定された高齢化社会対策大綱には、今までの医療モデルでは適応力がなく、私たち皆が連携し、レベルの高い地域医療を作る必要性が示唆されています。

当院では、2017年より、市、地域包括支援センター、介護施設および医療機関とともに「地域医療を考える会」を催し、地域医療の中で果たすべき役割を考えてきました。今後は、治療だけでなく予防医学にさらに力を入れ、軽症のうちに治療することで医療費を削減。また、訪問看護・介護・診療を強化し患者さんのもとへ出向きます。そのほか、高齢者のみならず若者も集えるような環境で、リハビリ室を完備した介護医療院や、サービス付き高齢者向け住宅の建設も考えています。今年1月、市は第1回地域ケア連絡会議を開催。地域共生社会の創生に向けて船出をされましたが、当院も地域の医療体制作りの一環を担うべく努力してまいります。

※1：東洋経済新報社調べ
※2：「第7期印西市高齢者福祉計画および介護保険事業計画 2018－2020」より

Message

— Nagai Masami —

副院長 永井雅巳

担当診療日時 | 訪問診療（随時）

東京での研修後、地元の大学で20年間血液疾患を中心に診療・研究に従事、徳島県の公立病院では12年間病院運営を行ってきました。退職後は福島県いわき市にて在宅医療を勉強しました。福島では「病院外で行う医療は、それまで行ってきた医療と全く異なる」ということを学び、またトクシマとフクシマは、一文字しか違わないのに、違う歴史・文化が存在することを知りました。新しい街、印西に来てワクワクしています。好きな言葉は、ブラジルの詩人エドアルド・ガレアーノの「一人で見る夢は夢にしかすぎないが、みんなで見る夢は現実となる」です。よろしくお願いします。

— Nishioka Ryoji —

統括リハビリテーション部長 神経内科 西岡亮治

担当診療日時 | 火曜 14:00-17:00
金曜 9:00-12:00

私は防衛医官として約17年間奉職し、自衛隊富士病院内科医長や第1師団医務官等として勤務の傍ら、阪神大震災の関東からの派遣や米国ホーク実射訓練への衛生支援、米国留学等を行いました。退職後、所沢の国立身体障害者リハビリテーションセンター病院（当時）で内科系医長を務めた後、埼玉医科大学保健医療学部理学療法学科で講師、准教授を計12年間勤めました。また、総合内科専門医・認定臨床医、神経内科専門医・脳卒中専門医の資格を保有。わかりやすい説明と真摯な態度をモットーに、地域のリハビリテーションの核となれるよう精進いたしますので、よろしくお願いいたします。

Greeting

Kawamura Masaki

整形外科 川村正樹

担当診療日時 月曜 9:00-17:00
金曜 14:00-17:00

私は千葉県印西市出身です。印西総合病院に赴任する以前は神奈川県で勤務していました。骨折などの外傷をはじめとした人工関節や脊椎手術など、さまざまな手術に携わっていました。最近では超音波検査として運動器エコーも取り入れており、五十肩の治療なども積極的に行っております。この度、私の地元である印西市で、整形外科医として勤務することができ、大変嬉しく思っております。少しでも地域のみなさんのお力になれましたら幸いです。至らない点もあると思いますが、よろしくお願い申し上げます。

Hagiwara Yuko

看護部長 萩原祐子

私たち看護部は、グループ理念『絶対に見捨てない』をビジョンとし、患者さん一人ひとりがその人らしい生活を送れるような、地域に必要とされる医療、看護・介護の提供に努めています。私自身、今まで急性期医療に長く関わっておりましたが、そこで培った経験を活かしつつ、安心、信頼される看護ができる人材教育や、「この病院でここのスタッフに看てもらって本当に良かった」と思っていただけるような病院作りに全力を注いで参ります。また、スタッフ一人ひとりが一丸となってチーム医療に励んで参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

column

小児科医 浦島先生のおはなし。その❻

こどもとけんこう

こどもの発熱と解熱剤について

子どもは大人より免疫力が弱いため、風邪をひきやすいとも言えます。辛そうな姿を見ると、なるべく早く治してあげたいと思うもの。今回は、風邪の際に気になる、お子さんへの解熱剤使用について解説させていただきます。ぜひ参考になさってください。

❶熱が出る原因

体内にウィルスや細菌が侵入すると、それらを排除するために体内からサイトカインという物質が出てきます。これが脳を刺激して熱が出ます。

❷こどもが使用できる解熱剤

小児科で処方されるアセトアミノフェン（商品名：カロナール、アンヒバなど）は安全な解熱剤です。アスピリン、ポンタールなどは特殊な場合を除き通常は処方されません。

❸解熱剤を使用するタイミング

多くの小児科医は38・5度以上の発熱で使用することを推奨しています。痛みはあるか、元気はあるか、食欲はあるか、睡眠はとれるか、水分摂取ができるか、で判断してもらいます。

40度でも元気で機嫌が良いときは、使用は不要です。38・0度でも食欲がなく機嫌が悪いときは使用を推奨します。

❹2回目の解熱剤を使用するタイミング

1回目の使用から6～8時間後以上を推奨する小児科医が多いです。1日3回の食前や就寝前のタイミングで使用すると良いと思います。

❺服装について

熱の上り際は震えや寒さを訴えることがあるので、その時は布団や服を重ね着して温めてあげてください。熱が上がりきったら、熱がこもらないようにくしゃみをしない程度の薄着を心がけましょう。

今回のポイント

「熱はなるべく自力で治したいと思う方も多いですが、小児の場合、使用した方がいい状態のときには躊躇せず解熱剤を使用してください。」

小児科医　浦島 崇　先生

INZAI GENERAL HOSPITAL
HOMEVISIT SERVICE

訪問サービスのご案内

当院は急性期後および在宅療養の後方支援病院として、訪問診療・訪問看護・訪問リハビリを揃え、地域に根ざした医療・福祉を提供しています。

印西総合病院の訪問サービス 訪問診療

医師が定期的に伺い、計画的に医療的な管理を行います。症状が悪くなったときなどに、患者さんの求めに応じて行う「往診」と組み合わせた「在宅医療」として提供します。

住み慣れた家で治療を受けられます

普段生活するご自宅や施設など、落ち着いた環境で自分らしく生活を続けながら、治療を受けることができます。

在宅生活を総合的にサポートします

当院には訪問診療のほか、訪問看護、訪問リハビリなどの在宅生活を支援する機能が整っています。

こんなお悩み解決します！

- ★ 入院、通院が困難だけど治療を続けたい
- ★ 退院後も継続的にケアしてもらいたい
- ★ 住み慣れた場所で療養をしたい
- ★ 住み慣れた場所で最期を迎えたい　など

訪問診療ご利用条件

- 要支援または要介護認定を受けている方
- ケアマネジャー・相談員とご契約の方
- 医師が必要と定めた方
- 当院外来にかかりつけの方

訪問診療
0476-33-3000　fax:0476-47-5611

【　担　当　】永井
【受付・営業時間】平日8:30～17:30
【訪問エリア】当院から10km圏内、または車で片道30分以内

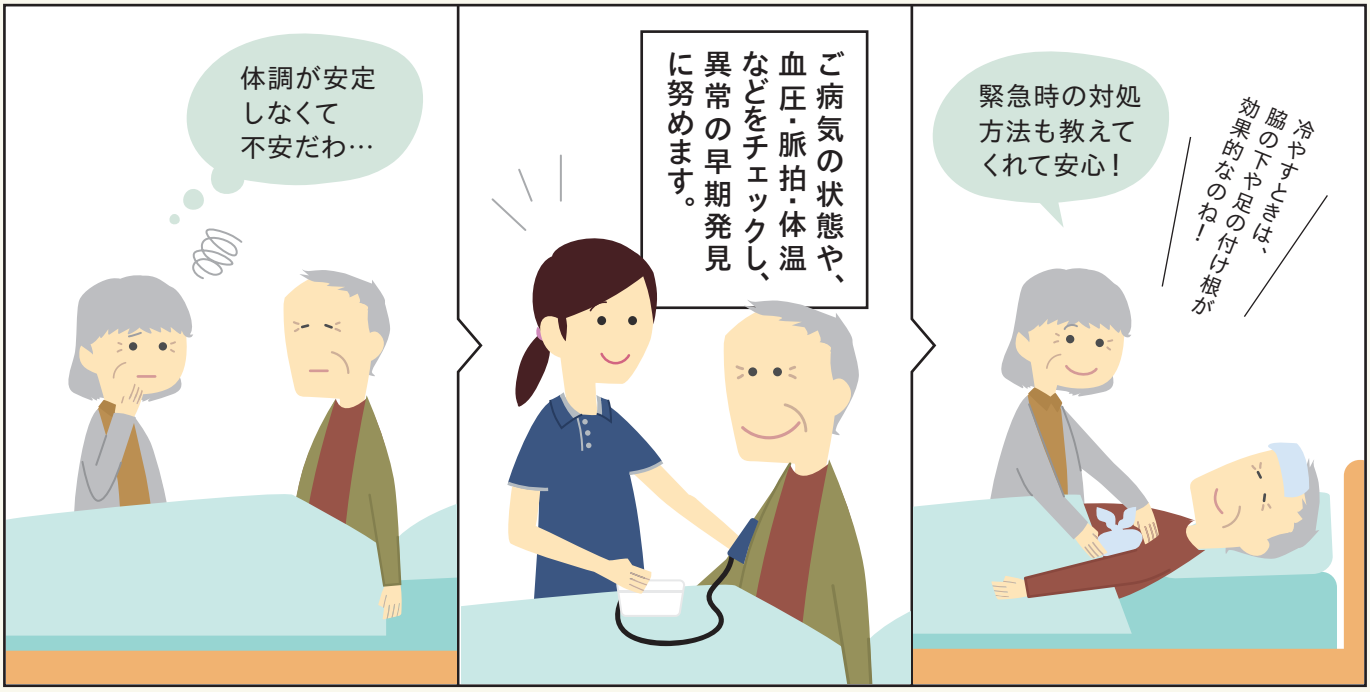
印西総合病院の
訪問サービス

訪問看護

病気や障害がある方が、住み慣れた地域やご家庭で安心してその方らしく暮らしていけるよう、主治医指示のもと生活の場へ訪問し、必要なサービスを提供します。

例えば
こんな方法

症状の観察と対処法を知りたい



こんなお悩み解決します！

- ★ 洗髪で頭を清潔に保つ方法を知りたい
- ★ 認知症・精神疾患のケア方法を知りたい
- ★ 薬の飲み忘れや飲み過ぎを防ぎたい
- ★ リハビリテーションも行い、生活の質をさらに向上させたい　など

訪問看護ご利用条件

- 要支援または要介護認定を受けている方
- ケアマネジャー・相談員とご契約の方で、看護面に不安のある方
- 医師が必要と定めた方
- 当院外来にかかりつけの方

訪問リハビリ
0476-33-3530
fax:0476-47-5611
【　担　当　】篠塚(リハビリ事務)・末吉
【受付・営業時間】平日8:30～17:30

訪問看護
0476-33-3000
fax:0476-47-5611
【　担　当　】今井・加藤
【受付・営業時間】平日8:30～17:30

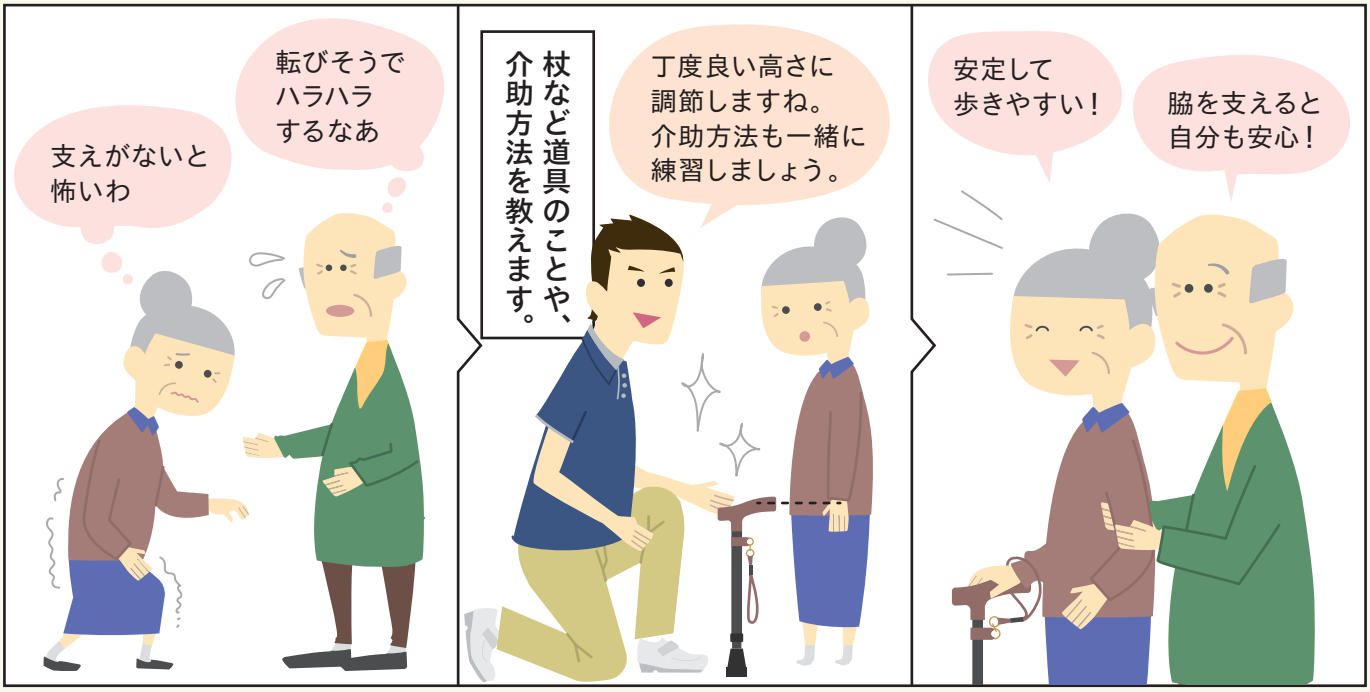
印西総合病院の
訪問サービス

訪問リハビリ

スタッフがご自宅へ訪問し、「心身機能の維持改善」「家屋環境の調整」「代償動作の指導」などのリハビリテーションやアドバイスを通して、日常生活における自立支援（重度化予防）を行います。

例えば
こんな方法

フラフラして移動時の転倒が怖い



こんなお悩み解決します！

- ★ 椅子から立ち上がる時の膝の痛みを軽減したい
- ★ 布団で寝起きできるようになりたい
- ★ ゴルフなど、趣味をもう一度始めたい
- ★ 麻痺による歩きにくさを軽減したい
- ★ 車椅子へ座ったときの皮膚の痛みや、介護者の腰痛を防ぎたい　など

訪問リハビリご利用条件

- 要支援または要介護認定を受けている方
- ケアマネジャー・相談員とご契約の方で、生活動作にお悩みのある方
- 医師が必要と定めた方

ご紹介したサービス内容は一例です。
一人ひとりに合ったサービスをご提供します。

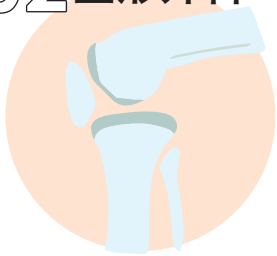
訪問エリア　当院から10ｋｍ圏内、または車で片道３０分以内

外来ご案内

当院では、より良い医療提供のため外来診療の充実を図っています。2018年12月からは形成外科がスタートし、また、皮膚科の診療日も増えました。

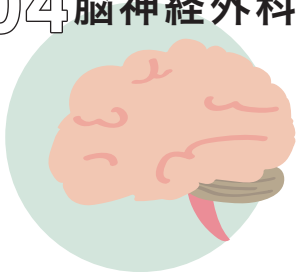
01 内科
一般内科
循環器内科
神経内科

02 整形外科



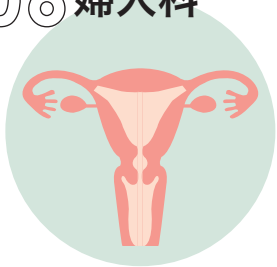
03 外科・消化器科

04 脳神経外科



05 小児科

06 婦人科



07 乳腺外科

08 泌尿器科

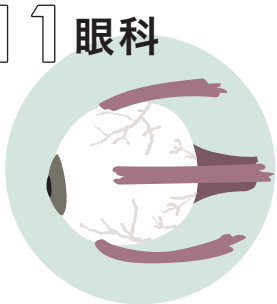
09 形成外科

身体の表面の治療や
変形などを診療！

10 皮膚科

どんな皮膚トラブルでも
ご相談ください！

11 眼科



12 耳鼻咽喉科

13 内視鏡

14 リハビリテーション科

詳しくは印西総合病院
ホームページまで！

形成外科診療始まっています！

Q 形成外科って何するところ？

A 顔面の骨折や外傷、全身の皮膚・皮下の腫瘍や外傷などを主に治療します。

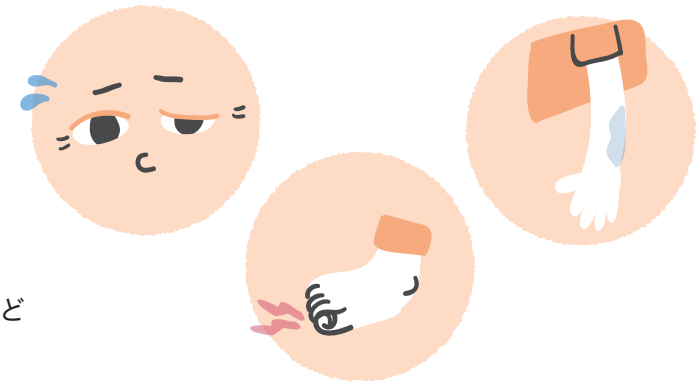
形成外科は主に顔面の骨折や外傷、全身の皮膚・皮下の腫瘍や外傷などを治療する科です。機能の正常化とともに見た目をきれいに、目立たなくすることによって、患者さんの日常生活をより良くすることを目的としています。生まれつき体表面の形や色に異常がある方や、あざなどでお悩みの方もぜひこの機会にご相談ください。

Q どんな症状をみてもらえるの？

A 例えば、消えない傷跡や、まぶたの垂れ下がりなどが対象となります。

下記のような症状でお困りのときはぜひ当診療科へご相談ください。

- 傷跡が気になる
- 手術跡や変形が気になる
- あざが目立つ
- 巻き爪で生活に支障がある
- まぶたが垂れ下がり見えにくい　など



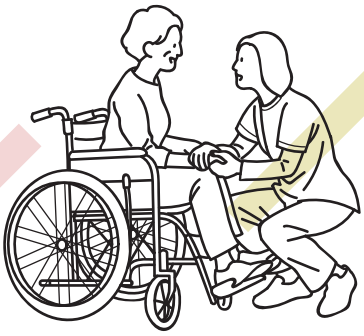
【診療時間】 火曜 14:00～17:00
金曜 9:00～12:00

【お問い合わせ】 0476-33-3000
（受付 平日8:30 ～ 17:30）

日本医科大学千葉北総病院の医師によるレベルの高い最新医療を提供します！

inzai_10

海を越えてやってきた
医療を志す仲間たちを
ご紹介します！



海外からの仲間たち

Welcome to INZAI！

突然ですが、みなさん「技能実習生」という言葉をご存知でしょうか。

「技能実習生」とは、日本で培われた技術や知識を、諸外国に移転し、その国の経済発展を進めるための制度です。外国の方が、最長5年間、日本の企業などで働きながら技能習得を目指します。2017年には、介護分野にもその対象が広がり、病院や介護施設での受け入れが始まりました。実習生となるには、自国での高齢者・障害者のお世話の実務経験または、看護師資格を持っているなど、いずれかの要件があるほか、日本語を継続して学ぶことも求められます。そのため、一定の知識やスキルを持ち、さらに「自国のために学びたい」という高い意欲が必要です。

当院でも、そんな技能実習生が3名、介護士として現場で活躍しています。3名ともインドネシアの出身で、母国で看護師の免許を取得しました。はるばる遠い日本まで、夢を持って渡って来た彼女たち。日々、熱心に取り組む当院の技能実習生たちを、ぜひ応援よろしくお願いします！

PICK UP

看護師の特定行為研修制度について

2025年問題をご存知でしょうか。後期高齢者の増加にともない、多様な場所における医療行為の重要性が高まっています。

特定行為研修制度で、さらに充実した在宅医療を提供

通常、看護師は医師の指示がなければ、医療行為を行うことができません。しかし、特定行為研修を修了した看護師は、医師の判断を待つことなく、特定の行為を実施することができるようになります。国民の多くが後期高齢者となる2025年。さまざまな場所で安心して療養を続けるために、どのような療養の場でも患者さんにタイムリーな対応を行う役割が期待されます。

慢性期医療に特化した特定行為

- **呼吸器関連**（人工呼吸器設定・カニューレ交換など）
- **栄養に関わるカテーテル管理**（IVH抜去・PICC挿入）
- **創傷管理**（褥創壊死組織の除去・陰圧閉鎖療法）
- **栄養水分管理**（脱水補正など）
- **インスリン投与量の調整**
- **感染・精神神経症状に関る薬剤投与**

当院には、研修を修了した看護師が4名、研修中の看護師が1名在籍しています。

慢性期医療に特化した特定行為があります

看護師特定行為は特に、実践的な理解力や判断力、高度かつ専門的な知識・技能が必要です。当院は日本慢性期医療協会の会員として、慢性期医療に特化した9区分の研修を受講しています。

コミュニケーションを大切に、適切な判断と実施を心がけています

研修は1年間行い、e-ラーニングによる学習や集合研修のほか、筆記試験や実技を伴う臨床実習があり、審査のうえ、修了となります。当院の修了者5名は、入院・外来・施設・在宅それぞれの場で主治医とのコミュニケーションを日々大切に、患者さんの状態を間近で観察し適切な判断と実施につなげられるように心がけ、より良い看護の提供を目指しています。

誰でも
できちゃう
簡単健康レシピ

オススメレシピ

easy healthy Recipes
that nutritionists teach!

当院の管理栄養士監修！

メニュー

腎臓の負担を軽減する

でんぷんパンケーキ

材料

パンケーキ直径12cm　3枚分

【生地】
- でんぷんホットケーキミックス 100g
- 卵 7.5g
- サラダ油①（生地用）..... 4.5g
- 水 60g
- サラダ油②（フライパンに引く用）..... 5g

【トッピング材料】

A
- ミニトマト ..... 3個（15g）
- カッテージチーズ 20g
- 粉パセリ ..... 適量
- 玉ねぎ 20g

B
- ツナ缶（油漬け）..... 15g
- マヨネーズ 4.5g
- コショウ ..... 適量

C
- バナナ 25g
- りんごジュース 3g
- キウイフルーツ 25g
- はちみつ 1.5g

D
- スモークサーモン 15g
- アボガド 20g
- オリーブオイル 3g
- ディル（ハーブ）..... 適量

作り方

【パンケーキ】

❶ボウルにでんぷんホットケーキミックスと卵、サラダ油①と水を入れよく混ぜ合わせる。
❷フライパンにサラダ油②をひき、弱火で温めたら余分な油をペーパータオルでふき取る。
❸一旦火を止め、生地を丸く流し込む。
（レシピは直径12cmのスキレットを使用）
❹再び火をつけて弱火で約4分焼く。
生地がはがれるのを確認したら裏返し、約3分焼く。
❺皿に盛り、お好みのトッピングを添えて完成。

【トッピング】

A：ミニトマトは軽く水洗いしヘタを取り、1/4の大きさに切る。カッテージチーズとミニトマトを和え、パセリを振りかける。
B：ツナ缶は油を切る。玉ねぎはみじん切りにして水にさらす。ツナと玉ねぎをマヨネーズで和える。
C：バナナ、キウイフルーツを食べやすい大きさに切る。バナナは変色防止のため、りんごジュースに浸す。バナナ、キウイフルーツをはちみつで和える。
D：スモークサーモン、アボカドを食べやすい大きさに切る。オリーブオイルで和えてディルを添える。

コレが効く！

腎臓は、たんぱく質から代謝される老廃物を排出する働きがありますが、慢性腎臓病はこの働きを低下させるので、たんぱく質の摂取を控える必要があります。

そのため、食事療法では「低たんぱく食品」の使用が欠かせません。とくにご飯やパンや麺などの主食を「低たんぱく（でんぷん）食品」に変えることで、おかずを極端に減らさずに豊かな食生活を送ることが可能です。

『豆豆CLUB』（腎臓病食開発チーム）の立ち上げ

「低たんぱく食品」をおいしく食べるためのポイントやコツを知る機会はなかなかありません。そのため多くの方に「低たんぱく食品」を知ってもらい、飽きのこない食事療法のサポートをすべく、当院管理栄養士と調理師共同で腎臓病食のレシピ開発チーム（豆豆CLUB）を立ち上げました。見て楽しく・食べておいしい腎臓病食の開発に力を入れ、多くの情報を定期的に発信していきますので、どうぞご期待ください。

※身体に適正なたんぱく質の量には個人差がありますので、食事療法を行う際は、必ず担当医師や管理栄養士にご相談ください。

外来担当表

2019.04～

科目	時間帯	月	火	水	木	金	土
整形外科	午前	○	○	○	○	○※	○
	午後			―		○	
内科	午前	○	○	○	○	○	○
	午後						
循環器内科	午前	―	○	―	○※	○	―
	午後	○	―		―	―	
神経内科	午前	―	○	―	―	―	―
	午後	○	―				
外科	午前	○	○	○	○	―	○
	午後	―	―	―	―	○第1･3･5週※	―
形成外科	午前	―	―	―	―	○	―
	午後		○			―	
内視鏡検査	午前	○※	○※	○※	○※	○※	―
	午後	―				○第1･3･5週※	
脳神経外科	午前	―	―	―	―	―	―
	午後		○				
泌尿器科	午前	○	○	―	○	―	○
	午後	―	―				―
皮膚科	午前	―	―	―	○	―	―
	午後	○第1･3･5週		○	―		
耳鼻咽喉科	午前	―	○	○	○	○	○
	午後						
小児科	午前	○	○	○	○	○	○
	午後						
婦人科	午前	―	○	―	○	○	○不定期
	午後						
乳腺外科	午前	○	―	―	―	○※	―
	午後	―				―	
眼科	午前	○	○	○	○	○	―
	午後						
ペイン	午前	―	―	―	―	―	○第2・4週
	午後						―

- ※印は完全予約制です。
- 診療科によって診療時間が異なりますので、くわしくはお電話にてお問い合わせください。

■ 総合受付・ご予約 **0476-33-3000**（電話受付時間 8:30～17:30）

業務拡大により

スタッフ募集中

お気軽にお問い合わせください

印西総合病院で一緒に働きませんか？
ぜひお気軽にお問い合わせください！

募集職種

正看護師／主任介護支援専門員／介護士・介護福祉士（病棟・デイケア）
言語聴覚士(ST)／作業療法士(OT)／理学療法士(PT)／
臨床検査技師／診療放射線技師／管理栄養士／デイケア相談員／
ランドリー業務／清掃／調理補助・洗浄／調理師
事務職／受付事務／医療事務／経理事務／リハビリ事務

○お車をご利用の場合

[関東自動車道]
千葉北ICより国道16号線を柏方面に
約18km

[常磐自動車道]
柏ICより国道16号線を千葉方面に
約27km

ともに、国道464号線を成田方面へ進み
ジョイフル本田とヤマダ電機の間の交差点
を左折し直進500m

○電車をご利用の場合

北総線 印西牧の原駅 徒歩 約 15 分

■ 無料巡回バスを運行しています。

下記の5コースを2種類の送迎バスで運行しています。
くわしくはホームページをご覧ください。

- 印西牧の原駅
- 小林・滝野方面
- 木下方面
- 千葉ニュータウン方面
- 高花団地方面

医療法人 平成博愛会
印西総合病院
INZAI GENERAL HOSPITAL

〒270-1339 千葉県印西市牧の台1-1-1
Tel.0476-33-3000 (代表)
www.inzai-hospital.jp　info@inzai-hospital.jp